

## 第12回 運用・監視委員会 議事要旨

### 1. 開催日時等

日時 令和6年2月7日(水) 10時00分～12時00分  
場所 JST 東京本部 2階共創スペース オンライン会議

### 2. 出席委員

- ・中曾委員長
- ・臼杵委員、佐藤委員、丸山委員(五十音順)
- (全員、オンライン会議システムを利用し出席)

### 3. 議事

- (1)【報告】債券アクティブ運用(新興国債券)の運用受託機関の選定結果
- (2)【報告】不動産分散型運用の運用受託機関の選定結果
- (3)【報告】資産複合型運用の外国籍投信提供者の選定結果
- (4)【報告】2023(令和5)年度10-12月期運用リスク・モニタリング報告
- (5)【報告】2023(令和5)年度10-12月期運用実施状況(速報)
- (6)【報告】その他

### 4. 議事概要

- (1)【報告】債券アクティブ運用(新興国債券)の運用受託機関の選定結果  
○債券アクティブ運用(新興国債券)の運用受託機関の選定結果について報告が行われた。選定プロセスに関する評価、選定基準の妥当性、選定された運用受託機関の具体的な投資対象等について、質疑応答、意見交換が行われた。
- (2)【報告】不動産分散型運用の運用受託機関の選定結果  
○不動産分散型運用の運用受託機関の選定結果について報告が行われた。ゲートキーパーとファンド・オブ・ファンズの役割分担、監督・牽制機能、JSTとファンド・オブ・ファンズや投資対象ファンドとのコミュニケーションの状況等について質疑応答、意見交換が行われた。
- (3)【報告】資産複合型運用の外国籍投信提供者の選定結果  
○資産複合型運用の外国籍投信提供者の選定結果について報告が行われた。評価基準の内容、採点結果の評価等について、質疑応答、意見交換が行われた。このほか、運用受託機関の選定を巡り、新興系マネージャーの扱いに関する考え方についてコメントがあった。
- (4)【報告】2023(令和5)年度10-12月期運用リスク・モニタリング報告  
○2023(令和5)年度10-12月期運用リスク・モニタリング報告について報告が行われた。シナリオ分析における推定損益の見方、流動性バッファの適正な規模、運用リスク管理部の体制等について、質疑応答、意見交換が行われた。

(5)【報告】2023(令和5)年度 10-12 月期運用実施状況(速報)

○2023(令和5)年度 10-12 月期運用実施状況(速報)について報告が行われた。基本ポートフォリオ(移行計画)におけるリスク、リターンと、実際のポートフォリオのリスク、リターンとの差およびその理由、キャッシュ比率、リスクバジェットの活用、リスクを取ることの重要性、デュレーション・コントロール、運用人員の確保状況等について、質疑応答、意見交換が行われた。また、資産複合型運用の状況に関する当委員会への報告、内外金融経済の不確実性の高さについてコメントがあったほか、米国経済を巡る議論、サイバーセキュリティ対策に関する注意喚起があった。

以上